

8月のおすすめ本



まだまだ ^{なつ}夏を ^{たの}楽しもう！



『やまねこせんせいのなつやすみ』

すえざき しげき さく え
末崎 茂樹 / 作・絵

ひさかたチャイルド E/ス 2012年発行 ねんぱっこう



やまねこびょういんは夏休み。やまねこ先生は、森のみんなとはまべ
浜辺でキャンプをしています。たくさん遊んだけれど、日が暮れ
て寝る時間になっても、まだまだ遊びたい子どもたち。やまねこ
せんせい先生が、そんな子どもたちに恐ろしい海の妖怪「うみぼうず」の
話をしていると、海から大きな唸り声が聞こえてきて…。

『わんぱくだんのおばけやしき』

ゆきの ゆみこ / 作, 上野 与志 / 作, 末崎 茂樹 / 絵

ひさかたチャイルド E/ス 1999年発行 ねんぱっこう



わんぱくだんの3人がやってきたのは、おじさんの
古ぼけた空き家。お客さんがびっくりするような
おばけやしきをめざして、おばけごっこを始めます。
真っ暗な室内でろうそくに火をつけて、それぞれが
持ち寄った仮装道具でおばけになりきりますが…。

『このみち』

うちだ りんたろう / 作, たかす かずみ / 絵

いわさきしよてん ねんぱっこう
岩崎書店 E/タ 2015年発行



なつやす

夏休み、おばあちゃんの家に向かうぼく。

車窓から見える、懐かしい風景。

おばあちゃんの家までの道を歩きながら、色々な思いを

巡らせます。辿り着くまでには、川も公園もありますが、

寄り道もしません。大切な思い出と、大好きな人が待つ

この道を歩いて行くと…。

